

## (3) 歳出

歳出での支出済額は 20,911,301,888円で、予算現額 24,745,417,000円に対する執行率は 84.5%となっている。

## [歳出予算執行状況]

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額			翌年度繰越額	不用額
		金 額	執行率	構成比		
1 議 会 費	201,111,000	198,589,034	98.7	0.9	0	2,521,966
2 総 務 費	3,910,253,000	3,751,269,547	95.9	17.9	36,851,000	122,132,453
3 民 生 費	5,042,189,000	4,927,758,940	97.7	23.6	6,823,000	107,607,060
4 衛 生 費	1,297,264,000	1,250,725,796	96.4	6.0	8,250,000	38,288,204
5 労 働 費	195,114,000	178,718,165	91.6	0.9	0	16,395,835
6 農林水産業費	1,633,872,000	1,067,786,605	65.4	5.1	518,891,000	47,194,395
7 商 工 費	1,429,675,000	1,250,383,978	87.5	6.0	160,288,000	19,003,022
8 土 木 費	2,364,226,000	2,057,928,061	87.0	9.8	202,379,000	103,918,939
9 消 防 費	2,137,054,000	1,732,050,399	81.0	8.3	396,965,000	8,038,601
10 教 育 費	3,907,785,000	2,034,129,505	52.1	9.7	1,773,690,000	99,965,495
11 災害復旧費	420,182,000	267,235,828	63.6	1.3	73,999,000	78,947,172
12 公 債 費	2,197,912,000	2,194,726,030	99.9	10.5	0	3,185,970
13 諸 支 出 金	1,000	0	0.0	0.0	0	1,000
14 予 備 費	8,779,000	0	0.0	0.0	0	8,779,000
合 計 ①	24,745,417,000	20,911,301,888	84.5	100.0	3,178,136,000	655,979,112
平成22年度 ②	21,459,387,000	18,516,530,119	86.3	-	2,446,554,000	496,302,881
増減額 ①-②	3,286,030,000	2,394,771,769	-	-	731,582,000	159,676,231
増 減 率	15.3	12.9	ポイント △1.8	-	29.9	32.2

(401\_一般会計歳出決算)

## 第1款 議会費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
23	201,111,000	198,589,034	0	2,521,966	98.7
22	150,596,000	148,060,015	466,000	2,069,985	98.3
比較	50,515,000	50,529,019	△466,000	451,981	ポイント 0.4
増減率	33.5	34.1	皆減	21.8	

(402\_議会費)

支出済額は 198,589,034円、前年度に比べ 50,529,019円 (34.1%) 増加している。

## 第2款 総務費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
23	3,910,253,000	3,751,269,547	36,851,000	122,132,453	95.9
22	3,542,832,000	3,130,405,711	312,409,000	100,017,289	88.4
比較	367,421,000	620,863,836	△275,558,000	22,115,164	ポイント 7.5
増減率	10.4	19.8	△88.2	22.1	

(403\_総務費)

支出済額は 3,751,269,547円、前年度に比べ 620,863,836円 (19.8%) 増加している。

翌年度への繰越額は 36,851,000円で、前年度に比べ 275,558,000円 (△88.2%) 減少している。内訳は次表のとおりとなっている。

### [総務費の項別内訳]

(単位：円、%)

総務費	平成23年度			平成22年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 総務管理費	3,607,757,000	3,460,178,386	95.9	2,824,521,004	635,657,382	22.5
2 徴税费	151,914,000	148,572,249	97.8	156,313,880	△7,741,631	△5.0
3 戸籍住民基本台帳費	76,591,000	74,791,502	97.7	31,367,359	43,424,143	138.4
4 選挙費	39,164,000	34,104,661	87.1	68,814,398	△34,709,737	△50.4
5 統計調査費	14,321,000	13,214,245	92.3	28,797,001	△15,582,756	△54.1
6 監査委員費	20,506,000	20,408,504	99.5	20,592,069	△183,565	△0.9
合計	3,910,253,000	3,751,269,547	95.9	3,130,405,711	620,863,836	19.8

(404\_総務費内訳)

## 〔繰越明許費〕

(単位:円)

区分 項名	事業名	金額	繰越事由
1 総務管理費	震災の記憶を記録に整備事業	13,000,000	事業の着手及び執行が翌年度になるため
	交通安全対策事業	905,000	タイ洪水災害の影響により、製造工場での一部発注部品の調達が困難となったため
	本庁舎環境整備事業	22,946,000	本庁舎西館への子育て総合センター及び教育委員会の移設に伴う看板設置工事、内線電話工事等の年度内完了が見込めないため
合計		36,851,000	

(404-1\_総務費繰越明許費)

## 第3款 民生費

(単位:円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
23	5,042,189,000	4,927,758,940	6,823,000	107,607,060	97.7
22	4,634,034,000	4,394,101,479	176,303,000	63,629,521	94.8
比較	408,155,000	533,657,461	△169,480,000	43,977,539	ポイント 2.9
増減率	8.8	12.1	△96.1	69.1	

(405\_民生費)

支出済額は 4,927,758,940円、前年度に比べ 533,657,461円 (12.1%) 増加している。

翌年度への繰越額は 6,823,000円で、前年度に比べ 169,480,000円 (△96.1%) 減少している。内訳は次表のとおりとなっている。

## 〔民生費の項別内訳〕

(単位:円、%)

民生費	平成23年度			平成22年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 社会福祉費	2,855,983,000	2,787,225,257	97.6	2,293,025,949	494,199,308	21.6
2 児童福祉費	1,721,153,000	1,676,778,349	97.4	1,664,204,048	12,574,301	0.8
3 生活保護費	465,053,000	463,755,334	99.7	436,871,482	26,883,852	6.2
合計	5,042,189,000	4,927,758,940	97.7	4,394,101,479	533,657,461	12.1

(406\_民生費内訳)

## 〔繰越明許費〕

(単位:円)

区分 項名	事業名	金額	繰越事由
1 社会福祉費	障害者自立支援特別対策事業	3,048,000	改修箇所及び方法の検討に時間を要し、発注が遅れ年度内完了が見込めないため
	後期高齢者医療一般事務費	375,000	制度改正の詳細が翌年7月に確定することが12月に判明し、発注が遅れ年度内完了が見込めないため
2 児童福祉費	中学生医療費給付事業	3,400,000	補正予算に計上する事業のため年度内完了が見込めないため
合計		6,823,000	

(406-1\_民生費繰越明許費)

## 第4款 衛生費

(単位:円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
23	1,297,264,000	1,250,725,796	8,250,000	38,288,204	96.4
22	2,077,368,000	1,968,226,696	3,937,000	105,204,304	94.7
比較	△780,104,000	△717,500,900	4,313,000	△66,916,100	ポイント 1.7
増減率	△37.6	△36.5	109.6	△63.6	

(407\_衛生費)

支出済額は1,250,725,796円、前年度に比べ717,500,900円(△36.5%)減少している。

翌年度への繰越額は8,250,000円で、前年度に比べ4,313,000円(109.6%)増加している。内訳は次表のとおりとなっている。

## 〔衛生費の項別内訳〕

(単位:円、%)

衛生費	平成23年度			平成22年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 保健衛生費	764,218,000	731,660,964	95.7	1,469,716,824	△738,055,860	△50.2
2 清掃費	533,046,000	519,064,832	97.4	498,509,872	20,554,960	4.1
合計	1,297,264,000	1,250,725,796	96.4	1,968,226,696	△717,500,900	△36.5

(408\_衛生費内訳)

## 〔繰越明許費〕

(単位:円)

区分 項名	事業名	金額	繰越事由
1 保健衛生費	水道事業会計補助金	8,250,000	高室浄水場災害復旧(舗装)工事の繰越のため
合計		8,250,000	

(408-1\_衛生費繰越明許費)

## 第5款 労働費

(単位:円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
23	195,114,000	178,718,165	0	16,395,835	91.6
22	234,482,000	214,300,017	0	20,181,983	91.4
比較	△39,368,000	△35,581,852	0	△3,786,148	ポイント 0.2
増減率	△16.8	△16.6	0.0	△18.8	

(409\_労働費)

支出済額は 178,718,165円、前年度に比べ 35,581,852円 (△16.6%) 減少している。

## 〔労働費の目別内訳〕

(単位:円、%)

労働費	平成23年度			平成22年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 勤労青少年ホーム管理費	4,369,000	4,267,996	97.7	4,316,781	△48,785	△1.1
2 労政振興費	5,999,000	5,512,747	91.9	6,209,106	△696,359	△11.2
3 雇用対策費	184,746,000	168,937,422	91.4	203,774,130	△34,836,708	△17.1
合計	195,114,000	178,718,165	91.6	214,300,017	△35,581,852	△16.6

(410\_労働費内訳)

## 第6款 農林水産業費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
23	1,633,872,000	1,067,786,605	518,891,000	47,194,395	65.4
22	1,154,261,000	1,054,465,246	53,139,000	46,656,754	91.4
比較	479,611,000	13,321,359	465,752,000	537,641	ポイント △26.0
増減率	41.6	1.3	876.5	1.2	

(411\_農林水産業費)

支出済額は1,067,786,605円、前年度に比べ13,321,359円(1.3%)増加している。

翌年度への繰越額は518,891,000円で、前年度に比べ465,752,000円(876.5%)増加している。内訳は下表のとおりとなっている。

### [農林水産業費の項別内訳]

(単位：円、%)

農林水産業費	平成23年度			平成22年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 農業費	1,464,204,000	921,005,290	62.9	751,923,390	169,081,900	22.5
2 林業費	169,250,000	146,374,470	86.5	302,124,759	△155,750,289	△51.6
3 水産業費	418,000	406,845	97.3	417,097	△10,252	△2.5
合計	1,633,872,000	1,067,786,605	65.4	1,054,465,246	13,321,359	1.3

(412\_農林水産業費内訳)

### [繰越明許費]

(単位：円)

区分 項名	事業名	金額	繰越事由
1 農業費	遠野ふるさとあぐりスクール事業	100,000	海外研修受講者の決定が年度末になり、研修事業の完了が翌年10月であるため
	農業振興地域整備促進事業	9,409,000	農業振興地域の見直しに当たり、年度内完了が見込めないため
	公共牧場再編整備事業	413,132,000	冬期間の工事ができなかったため
	牧草地再生対策事業	96,250,000	9月補正予算計上のため年度内完了が見込めないため
合計		518,891,000	

(412-1\_農林水産業費繰越明許費)

## 第7款 商工費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
23	1,429,675,000	1,250,383,978	160,288,000	19,003,022	87.5
22	1,555,307,000	965,571,030	577,383,000	12,352,970	62.1
比較	△125,632,000	284,812,948	△417,095,000	6,650,052	ポイント 25.4
増減率	△8.1	29.5	△72.2	53.8	

(413\_商工費)

支出済額は1,250,383,978円、前年度に比べ284,812,948円(29.5%)増加している。

翌年度への繰越額は160,288,000円で、前年度に比べ417,095,000円(△72.2%)減少している。内訳は下表のとおりとなっている。

## [商工費の目別内訳]

(単位：円、%)

商工費	平成23年度			平成22年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 商工総務費	103,893,000	103,407,800	99.5	129,104,374	△25,696,574	△19.9
2 商工振興費	1,125,760,000	1,030,994,417	91.6	705,457,637	325,536,780	46.1
3 観光費	200,022,000	115,981,761	58.0	131,009,019	△15,027,258	△11.5
合計	1,429,675,000	1,250,383,978	87.5	965,571,030	284,812,948	29.5

(414\_商工費内訳)

## [繰越明許費]

(単位：円)

区分 項名	事業名	金額	繰越事由
1 商工費	ふるさとの街賑わい創出事業	80,872,000	支障家屋及び工作物に係る補償交渉や備品(民芸家具)製作等に時間を要するため
	中心市街地活性化センター管理運営事業	3,199,000	東日本大震災により空調機器の納入に不測の期間が生じ、年度内納入が見込めないため
	たかむろ水光園芸能館改築整備事業	76,217,000	地盤補強を要するため冬期間の発注になり、年度内完成が見込めないため
合計		160,288,000	

(414-1\_商工費繰越明許費)

## 第8款 土木費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
23	2,364,226,000	2,057,928,061	202,379,000	103,918,939	87.0
22	2,332,456,000	1,859,312,613	405,509,000	67,634,387	79.7
比較	31,770,000	198,615,448	△203,130,000	36,284,552	ポイント 7.3
増減率	1.4	10.7	△50.1	53.6	

(415\_土木費)

支出済額は2,057,928,061円、前年度に比べ198,615,448円(10.7%)増加している。

翌年度への繰越額は、202,379,000円で、前年度に比べ203,130,000円(△50.1%)減少している。内訳は下表のとおりとなっている。

## 〔土木費の項別内訳〕

(単位：円、%)

土木費	平成23年度			平成22年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 土木管理費	31,947,000	30,508,529	95.5	29,033,675	1,474,854	5.1
2 道路橋梁費	620,042,000	529,610,064	85.4	674,637,065	△145,027,001	△21.5
3 河川費	699,000	642,438	91.9	471,521	170,917	36.2
4 都市計画費	1,640,886,000	1,439,541,456	87.7	1,106,956,202	332,585,254	30.0
5 住宅費	70,652,000	57,625,574	81.6	48,214,150	9,411,424	19.5
合計	2,364,226,000	2,057,928,061	87.0	1,859,312,613	198,615,448	10.7

(416\_土木費内訳)

## 〔繰越明許費〕

(単位：円)

区分 項名	事業名	金額	繰越事由
2 道路橋梁費	車両管理費	12,810,000	小型ロータリー除雪車は、受注生産になっており翌年度の冬期前に納品させるため
	駅前再開発市道改良事業	2,158,000	用地交渉に時間を要したため
4 都市計画費	稲荷下第二地区土地区画整理事業	178,411,000	家屋の移転に係る補償交渉に不測の日数と建物所有者の建物建築計画決定に時間を要したため
5 住宅費	快適住マイル応援事業	4,000,000	東日本大震災の影響で建材の入荷遅れや大工等技術者の人手不足が発生しているため
	被災住宅復旧助成事業	5,000,000	東日本大震災の影響で建材の入荷遅れや大工等技術者の人手不足が発生しているため
合計		202,379,000	

(416-1\_土木費繰越明許費)



## 第9款 消防費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
23	2,137,054,000	1,732,050,399	396,965,000	8,038,601	81.0
22	1,101,992,000	588,292,517	506,582,000	7,117,483	53.4
比較	1,035,062,000	1,143,757,882	△109,617,000	921,118	ポイント 27.6
増減率	93.9	194.4	△21.6	12.9	

(417\_消防費)

支出済額は1,732,050,399円、前年度に比べ1,143,757,882円(194.4%)増加している。

翌年度への繰越額は、396,965,000円で、前年度に比べ109,617,000円(△21.6%)減少している。内訳は継続費逡次繰越と繰越明許費で次表のとおりとなっている。

### [消防費の目別内訳]

(単位：円、%)

消 防 費	平成23年度			平成22年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 常備消防費	356,099,000	354,405,224	99.5	354,607,061	△201,837	△0.1
2 非常備消防費	87,428,000	87,284,643	99.8	65,408,990	21,875,653	33.4
3 消防施設費	1,669,455,000	1,274,033,265	76.3	163,897,893	1,110,135,372	677.3
4 防災諸費	23,546,000	15,801,369	67.1	3,849,976	11,951,393	310.4
5 水 防 費	526,000	525,898	99.9	528,597	△2,699	△0.5
合 計	2,137,054,000	1,732,050,399	81.0	588,292,517	1,143,757,882	194.4

(418\_消防費内訳)

### [継続費逡次繰越]

(単位：円)

項 名	区 分	事 業 名	金 額	繰 越 事 由
1 消防費		総合防災センター整備事業	313,787,000	平成22年度から平成24年度まで3か年で事業実施するため
		消防救急無線デジタル化整備事業	53,702,000	平成23年度から平成24年度まで2か年で事業実施するため
合 計			367,489,000	

(418-1\_消防費継続費逡次繰越)

## 〔繰越明許費〕

(単位:円)

項名	区分	事業名	金額	繰越事由
1	消防費	消防団安全設備整備事業	21,874,000	年度内納品が困難なため
		防災対策事業	7,602,000	非常用発電機の納入が遅延することから年度内完了が見込めないため
合計			29,476,000	

(418-2\_消防費繰越明許費)

## 第10款 教育費

(単位:円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
23	3,907,785,000	2,034,129,505	1,773,690,000	99,965,495	52.1
22	2,226,153,000	1,957,462,845	215,390,000	53,300,155	87.9
比較	1,681,632,000	76,666,660	1,558,300,000	46,665,340	ポイント △35.8
増減率	75.5	3.9	723.5	87.6	

(419\_教育費)

支出済額は2,034,129,505円、前年度に比べ76,666,660円(3.9%)増加している。

翌年度への繰越額は1,773,690,000円、前年度に比べ1,558,300,000円(723.5%)増加している。内訳は継続費逐次繰越と繰越明許費で、次表のとおりとなっている。

## 〔教育費の項別内訳〕

(単位:円、%)

教育費	平成23年度			平成22年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 教育総務費	230,646,000	222,441,774	96.4	212,547,571	9,894,203	4.7
2 小学校費	557,526,000	265,108,214	47.6	714,823,393	△449,715,179	△62.9
3 中学校費	1,755,464,000	433,280,624	24.7	142,785,169	290,495,455	203.4
4 幼稚園費	18,762,000	18,681,743	99.6	19,645,509	△963,766	△4.9
5 社会教育費	717,978,000	613,748,583	85.5	471,104,999	142,643,584	30.3
6 保健体育費	627,409,000	480,868,567	76.6	396,556,204	84,312,363	21.3
合計	3,907,785,000	2,034,129,505	52.1	1,957,462,845	76,666,660	3.9

(420\_教育費内訳)

## 〔継続費通次繰越〕

(単位:円)

区分 項名	事業名	金額	繰越事由
3 中学校費	遠野中学校改築整備事業	1,118,500,000	平成23年度から平成24年度まで2か年で事業実施するため
6 保健体育費	総合食育センター整備事業	95,000,000	平成23年度から平成24年度まで2か年で事業実施するため
合計		1,213,500,000	

(420-2\_教育費継続費通次繰越)

## 〔繰越明許費〕

(単位:円)

区分 項名	事業名	金額	繰越事由
2 小学校費	遠野小学校屋内運動場改築整備事業	284,394,000	国の第3次補正予算により補助金交付が決定したことから、事業予算を23年度に前倒しで措置するため
3 中学校費	プール改修事業	17,347,000	冬期間の施工に適していないことから3月に工事発注を行い、工期に4ヵ月程度要するため
	青笹中学校増築整備事業	173,292,000	国の第3次補正予算により補助金交付が決定したことから、事業予算を23年度に前倒しで措置するため
5 社会教育費	とおの昔話村整備事業	20,525,000	外壁左官工事に十分な養生期間を要する必要があるため年度内完成が見込めないため
	公民館一般管理費	22,050,000	適正な工期が確保出来ないため
	千葉家重要文化財指定整備活用事業	2,090,000	土壌凍結により凍結時期を避けて施工するため
6 保健体育費	多目的利用施設整備事業	3,675,000	事業実施そのものを精査するため
	健康増進体育施設整備事業	8,677,000	国体整備に係る基本計画策定業務の実施に日数を要するため
	体育施設管理費	28,140,000	適正な工期が確保出来ないため
合計		560,190,000	

(420-1\_教育費繰越明許費)

## 第11款 災害復旧費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
23	420,182,000	267,235,828	73,999,000	78,947,172	63.6
22	198,152,000	2,715,195	195,436,000	805	1.4
比較	222,030,000	264,520,633	△121,437,000	78,946,367	ポイント 62.2
増減率	112.1	9,742.2	△62.1	9,807,002.1	

(421\_災害復旧費)

支出済額は 267,235,828円、前年度に比べ 264,520,633円 (9,742.2%) 増加している。

翌年度への繰越額は 73,999,000円で、前年度に比べ 121,437,000円 (△62.1%) 減少している。内訳は繰越明許費と事故繰越しで、次表のとおりとなっている。

## 〔災害復旧費の項別内訳〕

(単位：円、%)

災害復旧費	平成23年度			平成22年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 農林水産施設 災害復旧費	97,800,000	67,621,664	69.1	0	67,621,664	皆増
2 公共土木施設 災害復旧費	189,727,000	98,765,311	52.1	0	98,765,311	皆増
3 厚生労働施設 災害復旧費	42,703,000	17,124,450	40.1	2,715,195	14,409,255	530.7
4 文教施設 災害復旧費	61,787,000	57,800,806	93.5	0	57,800,806	皆増
5 公共施設・公 用施設災害復 旧費	28,165,000	25,923,597	92.0	0	25,923,597	皆増
合 計	420,182,000	267,235,828	63.6	2,715,195	264,520,633	9,742.2

(422\_災害復旧費内訳)

## 〔繰越明許費〕

(単位：円)

区分 項名	事業名	金額	繰越事由
3 厚生労働施設災 害復旧費	衛生施設災害復旧事業	24,936,000	冬期間に施工できない工種があるため
合 計		24,936,000	

(422-1\_災害復旧費繰越明許費)

## 〔事故繰越〕

(単位:円)

区分 項名	事業名	金額	繰越事由
2 公共土木施設災害復旧費	道路橋梁災害復旧費	49,063,000	路盤凍結等の対策に不測の時間を要し年度内完成が見込めないため
合計		49,063,000	

(422-2\_災害復旧費事故繰越明許費)

## 第12款 公債費

(単位:円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
23	2,197,912,000	2,194,726,030	0	3,185,970	99.9%
22	2,234,067,000	2,233,616,755	0	450,245	99.9%
比較	△36,155,000	△38,890,725	0	2,735,725	ポイント 0.0
増減率	△1.6	△1.7	0.0	607.6	

(423\_公債費)

支出済額は 2,194,726,030円、前年度に比べ 38,890,725円 (△1.7%) 減少している。

## 〔公債費の目別内訳〕

(単位:円、%)

公債費	平成23年度			平成22年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 元金	1,916,267,000	1,916,266,365	99.9	1,945,383,096	△29,116,731	△1.5
2 利子	281,637,000	278,452,361	98.9	288,226,211	△9,773,850	△3.4
3 公債諸費	8,000	7,304	91.3	7,448	△144	△1.9
合計	2,197,912,000	2,194,726,030	99.9	2,233,616,755	△38,890,725	△1.7

(424\_公債費内訳)

## 第13款 諸支出金

(単位:円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
23	1,000	0	0	1,000	0.0
22	1,000	0	0	1,000	0.0
比較	0	0	0	0	ポイント 0.0
増減率	0.0	0.0	0.0	0.0	

(425\_諸支出金)

当年度の支出はなく、全額不用額となっている。

#### 第14款 予備費

(単位：円、%)

年度	当初予算額	予備費支出 及び流用増減 (充用額)	予算現額	不用額
23	20,000,000	11,221,000	8,779,000	8,779,000
22	20,000,000	2,314,000	17,686,000	17,686,000
比較	0	8,907,000	△8,907,000	△8,907,000
増減率	0.0	384.9	△50.4	△50.4

(426\_予備費)

充用額の内訳は、2款総務費に 3,187,000 円、6款農林水産業費に 8,034,000 円となっている。